

令和5年度第4回学校運営協議会議事録

鹿児島市立清水中学校

1 日時
令和6年2月20日（火） 10:00 ～ 11:30

2 場所
本校校長室

3 出席者

運営協議会委員	【出席】 7名 【欠席】 3名
学 校	校長，教頭，教務主任，生徒指導主任

4 日程

- (1) 開会のことば
- (2) 校内施設見学及び授業参観
- (3) 会長あいさつ
- (4) 校長あいさつ
- (5) 協議
 - ア 3学期の活動から
 - イ 学校関係者評価について
 - ウ 意見交換・質疑応答・承認・議決
 - エ その他
- (6) 閉会のことば

5 協議の内容や意見等

- (1) 質問
 - ・ 3年生の不登校生の進路状況について
 - 保護者や本人と相談しながら進路先を決定し、受験等を進めている。ただ、現実的には大変厳しい現状である。不登校生の多くは、通信制高校への進学を選択している。ただ、私立高校に合格している生徒や高校に進学してから新たな自分を発見し楽しそうに高校生活を送っている生徒もいる。
 - ・ 制服の検討について
 - 制服の在り方について、制服の機能性の向上や性の多様性へ配慮の必要性から、検討を進めていく必要がある。様々な機会に周知徹底を図り、方向性を示していくことが大切である。
- (2) 意見
 - ・ 本館3階から東棟（1年校舎）へ向かう渡り廊下の階段やスロープの老朽化が激しく、生徒の安全を考えると、早期の修理・修繕が急務である。また、トイレも古く、臭いもこもっているため改修が必要である。
 - ・ 日頃の登下校の様子や授業の様子を見ても、子どもたちは大変落ち着いている。学習指導、生徒指導ともうまくいっているのではないかと。
 - ・ PTAが任意加入制になり、保護者同士の交流の場が少なくなっている。保護者の教育力が向上するような取組を工夫・改善していく必要がある。
 - ・ 学力検査等の結果から、学年が上がるにつれ、学力が向上していることが分かる。子どもの可能性を伸ばし、さらに学力向上を目指してほしい。
 - ・ 先生方の学校評価の中に、情報の共有について課題があるという意見があった。先生方の年齢構成等を考えても、ベテランの先生と若手の先生との連携を図っていきながら、後継者育成に努めていく必要がある。
 - ・ 部活動を見ていると、複数の学校で合同チームで試合等に出ている競技もある。部活動の地域移行も進んでいるとは思いますが、地域でできることをしっかり取り組んでいきたい。